

2018年6月11日 コミュニケーションを良くするには

※一言要約： コミュニケーションは、「相手に関心を持つ」ことから。

相手とより良いコミュニケーションを取りたいと思ったときに、いちばん大切なことは、相手に「興味・関心を持つ」ことです。全く興味・関心のない相手と、コミュニケーションも何も無いでしょう。

また、相手に興味・関心を持つとは、相手の「人間」に興味・関心を持つことであり、相手のやったこと(仕事の成果)に興味・関心を持つことではありません。

人と話していて、その相手が自分という人間に強い興味を示してくれたり、自分の話に関心を示してくれたとしたら、心地よさや親近感を感じますよね。

相手に「強い興味・関心を持ってきている」と感じてもらうには、

- ① 身近なことの質問をすること、
 - ② そして、相手の話をしっかり聞くこと
- です。

決して、自己主張を押し付けることが、コミュニケーションを円滑にするものではありません。かえって逆効果です。自分を知ってもらうことも大切ですが、相手を知ることのほうが極めて重要です。

この行動がコミュニケーションの始まりであり、全てです。

たったそれだけで、相手にとってあなたは親近感の感じることのできる人であり、信頼が芽生えてきます。

最初は上手く出来なかったとしても、人間は誰でもコミュニケーション能力を持っています。少しずつではありますが、誰でも出来るようになるのです。

他の人に興味・関心を持つという事は、多少、意識をすることが必要ですので、苦手な人は、意識する時間を少しずつでも増やしてみましょう。